



2024 高校生対象 出張講座プログラム

課外授業

宇都宮共和大学

宇都宮短期大学



ごあいさつ

2024年度の高校生対象出張講座プログラムを用意させていただきました。

都市の生活・経済・まちづくりを教育研究する宇都宮共和大学「シティライフ学部」、子どもの生活と保育・子育て支援を総合的に教育研究する「子ども生活学部」、少子高齢社会の中で福祉・医療事務・栄養の分野で活躍できる人材を養成する宇都宮短期大学「人間福祉学科」・「食物栄養学科」、半世紀にわたり音楽文化や情操教育の向上に貢献している「音楽科」から、それぞれの専門分野の教授陣が学問系統別に数多くの講座を高等学校に赴いて実施し、かねてよりご好評をいただいております。

進路指導、また総合的な学習の時間などの一助となれば幸いです。日々進化する学問と情報、楽しく学べるテーマを提供させていただきます。どうぞ、お気軽にご活用くださるようご案内申し上げます。

学長 須賀 英之

社会生活科学系統

簿記・会計

語学

現代経済学系統

教育・保育・文化

課外授業 お申し込みについて

- お申し込み方法 別紙お申し込み用紙をご利用になり、ファックスか郵送、またはEメールでお申し込みください。
- 経費負担 講師料、交通費等の経費は、原則として本学で負担いたします。
- お申し込み期限 日程調整などの準備の都合もありますので、ご希望される授業日の1ヵ月前までをお願いいたします。
- お問い合わせ 授業内容やその他ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

宇都宮共和大学・宇都宮短期大学 課外授業係

〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1丁目3番18号
TEL.028-650-6611 FAX.028-650-6612
E-mail nyushi@kyowa-u.ac.jp
<http://www.kyowa-u.ac.jp>



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>教授 陣内 雄次 シティライフとまちづくり 住宅論 都市政策論</p>	<p>■高校生のまちづくり参画とSDGs</p> <p>2011年の東日本大震災後、日本各地で高校生が主体的にまちづくりに取り組む事例が増えています。一方、2030年を目標年次とするSDGs（持続可能な開発目標）の達成が、世界共通の課題となっており、高校生によるまちづくりがSDGsの一端を担うものとして期待されています。この講義では、高校生や子どものまちづくり参画の意義と、SDGsの達成に向けて私達はどのように行動すべきか一緒に考えたいと思います。</p> <p>■地域共生社会って何だろう？</p> <p>みなさんご存知のように、わが国は少子化、超高齢化しています。そのような中、地域社会が抱える問題が複雑化、多様化し、地域共生社会の構築が急務となっています。本講義では、地域共生社会が求められている背景、地域共生社会に関する法律や制度、地域共生社会構築に関する事例（子ども食堂、居場所づくりなど）について解説するとともに、地域共生社会を担う一員として私たちがどのように行動すべきか一緒に考えたいと思います。</p> <p>■社会課題解決志向型組織の可能性と課題</p> <p>特定非営利活動促進法（1998年施行、NPO法）に基づき認証されたNPO法人が、栃木県内に800以上存在します。社会課題を解決するなど社会貢献活動を行うのがNPO法人です。NPO法人以外にも、社会貢献を目指す様々な組織や団体があります。本講義では、社会課題解決志向型組織と言えるNPO（Nonprofit Organization、民間非営利組織）の基礎と事例について学ぶとともに、今後のNPOの可能性などについて考えます。</p>
<p>教授 和田 佐英子 地方財政論 財政論 租税論 社会保障論 都市コミュニティ論</p>	<p>■地方分権時代の地方公共団体と住民</p> <p>地方分権時代は、ややもすると発展する地域を益々発展させ、衰退する地域を益々衰退させる時代です。この時代を生きる皆さんが、自分たちの住む地域を考え、今自分たちに何ができ、地域に何ができ、政府に何ができ、そして、それぞれは何ができないのかを理解することは重要なことです。本講座では、自分たちの住む地方公共団体の懐具合（財政状況）を勉強しながら、それぞれの地域の発展の処方箋を一緒に考えていきましょう。</p>
<p>教授 大石 和博 マクロ経済学 ミクロ経済学</p>	<p>■使ってみよう！こんな時に経済学</p> <p>あなたの友人が次のように言ったとします。「何でも器用にできる人は不器用な人に作業を頼んではいけない」「工業生産力にも農業生産力にも優る器用な国は不器用な国と貿易を行ってはいけない」この主張にあなたは賛成ですか、反対ですか。講義は、このような例をいくつか挙げ、経済学を生活にどうやって応用すればよいか、経済学を使えば生活がどう変わるかについて解説したいと思います。</p>
<p>准教授 北浦 さおり 消費者行動論 商品企画論 生活経済論 統計学入門</p>	<p>■ブランドの力</p> <p>ブランドと聞いたとき、思い出すものは何でしょうか？ファッションブランドを始めとして、食品からマッシュンまで日常生活のあらゆるものにブランドは関係しています。この講座では、消費者の立場からブランドの意味や価値、さらにはブランドが消費者に及ぼす力について、具体例を使いながら考えていきます。</p>
<p>准教授 小浜 駿 社会学入門 心理学入門 教育心理学 現代社会論 都市社会学</p>	<p>■楽に生きる心理学</p> <p>基本的に、向上心を持つことはいいことでしょう。ただ、目標に向かって頑張りすぎると疲れてしまいます。本講座は目標を持つこと、目標を達成すること、逆に失敗することに関する様々な心理学の知識をご紹介します。その後、「こころにも“体力”がある」という観点からこころの“体力”を節約する方法についてご説明することで、楽に生きるためのコツをお伝えできたらと思っています。</p>



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>講師 永井 紹裕 法学入門 憲法 民法入門 労働法</p>	<p>■現代社会における法</p> <p>現代社会において私たちは様々な課題に直面しています。例えば、特殊詐欺をはじめとする犯罪被害、消費者の無知につけこんだ不利な条件での契約締結など、皆さんにとっても他人事ではないものが多いです。そのような中で、法が果たしている役割について、皆さんが関わりを持つ可能性があるような事例を通して考えてみましょう。法は決して皆さんが思うような「冷たく」「我々とは無縁」なものではないということを伝えることを目指します。</p>
<p>講師 坂口 豪 観光学総論 地域資源論 観光マーケティング論 地誌学概論 日本文化論</p>	<p>■地域資源の観光資源化のプロセスや活用可能性の探求</p> <p>地域に眠る当たり前のモノをどのように観光資源とするかを探求しています。ある村では森林資源を木工品としてブランド化し、お年寄りの語りを来訪者に聞かせる館を整備し伝承活動を行い、あるいは寒暖の差を生かしたブランド米をつくり地域を再生させました。地域資源の活用の仕方では地域は変わります。</p>
<p>講師 三浦 魁斗 都市景観デザイン論 都市計画論 都市問題入門 都市づくり入門</p>	<p>■都市計画のすすめ：まちへの興味を進路・仕事にしてみませんか？</p> <p>高校生の皆さんにとって「都市計画論」という学問はあまり馴染みがないかもしれません。しかし、都市計画は「皆さんが暮らすまちをよりよくするための計画」であり、都市計画論はよりよいまちにする方法を学ぶ身近な学問です。</p> <p>進学を機に上京し、地元である宇都宮の独特な風景に興味を持った私は、都市計画を学ぶ道を選びました。この講義では、「景観」というテーマから「人口減少時代において人が住み続けたいまちづくり」についてお話しします。まちへの興味を進路・仕事にすることを考えるきっかけになれば幸いです。</p>
<p>教授 河田 隆 スポーツと健康 幼児体育 野外活動 現在の教養講座 レクリエーション概論</p>	<p>■コミュニケーション・ワーク実習</p> <p>人と人の出会いから関わり合いを促進し、人間関係が継続していくように働きかけることを、コミュニケーション・ワークといいます。その場面として①自分と他人の関係づくりの働きかけ、②他人と他人の関係づくりの働きかけが考えられます。この場面の目的を効果的に達成する技術を体験学習し、社会的価値観を高めます。</p> <p>■スポーツで元気な人生</p> <p>私たち人間は、いつまでも元気な人生を送りたいと願っています。しかし、人間の生涯プロセス（エイジング）は、成長期（発育・発達）、成熟期（完成）、退縮期（老化）の3期に分かれます。これは普遍的な現象です。このことを理解しながら、元気な人生を送るためにスポーツの持っている環境的効果を体験学習し、スポーツの生活化をさせます。</p>
<p>教授 桂木 奈巳 保育内容（環境） 子どもと生活研究</p>	<p>■楽しく「生活」するコツ</p> <p>“クーラーはなぜ冷えるの？”、“電子レンジで加熱できるのはなぜ”。私たちの生活は実は沢山の「フシギ」に囲まれています。「フシギ」の理由を知れば、モノの安全な使い方・活用の方法が分かり、生活することが楽しくなります。誰もが生きていく上で欠かせないのは「生活すること」。せっかくなら、楽しく出来た方がいいですよね？</p>



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>教授 蟹江 教子 社会調査 家族社会学</p>	<p>■少子化を考える</p> <p>生まれる子どもの数が減少することを少子化といいます。今、日本では少子化が進んでいますが、子どもの数が減少すると、どのようなことが起こるのでしょうか。社会はどのように変化するのでしょうか。少子化はいつ頃から始まり、いつ頃まで続くのでしょうか。少子化の原因はどこにあるのでしょうか。これらの点について考えてみたいと思います。</p> <p>■社会調査を読み解く</p> <p>内閣支持率、テレビの視聴率、進学率、私たちの周りにはさまざまな数字が氾濫しています。これらの数字の多くは「社会調査」と呼ばれる調査によるものですが、これらの結果は本当に信頼できるのでしょうか。社会ではどのような調査が行われているのでしょうか。社会調査の裏側をのぞいてみるとともに、調査結果の正しい見方や読み方について考えてみましょう。</p>
<p>准教授 石本 真紀 社会的養護 児童家庭福祉</p>	<p>■子どもの権利条約について学ぼう！</p> <p>1989年に、子どもの権利条約は、国連総会で採択されました。本来、子どもたちには、どのような状況にあっても健やかに成長する権利があります。なぜ子どもの権利条約が作られたのか、そしてどのような権利があるのかを理解しましょう。世界中の子どもたちの置かれている状況を理解し、果たして子どもたちは自らの権利を守られているのか、自分らしくいきいきと生活するためにはどうしたらよいのかについて皆さんと考えてみたいと思います。</p> <p>■子どもとかかわる「ふくしのしごと」</p> <p>保育所で働く保育士は高校生にとっても憧れの職業といわれていますが、保育士は保育所以外でも幅広い分野で活躍しています。子どもと関わる「ふくしのしごと」は保育士の他にもたくさんありますが、皆さんはご存知でしょうか。子どもとかかわる仕事のやりがいとは何か、人が人を援助するとはどういうことなのかについて具体例を交えながらお話していきます。</p> <p>■コミュニケーション力をみがこう ～聴くこと・話すこと～</p> <p>コミュニケーションは、キャッチボールによくたとえられますが、言葉だけではなく、表情・声の大きさ・調子・身ぶり・手ぶりなど言葉を使わないものも含まれています。皆さんは、自分の考えや気持ちをうまく表現できなかった経験はありますか。この授業では、相手の話を聴くこと（受け止めること）の大切さや自分の気持ちを表現すること（伝えること）について体験を通して学んでいきます。</p>
<p>准教授 松岡 展世 発達心理学 発達臨床心理学</p>	<p>■セルフケア ～自分を大切にすると世界が変わる？～</p> <p>みなさんは自分を大切にしていますか？自分の人生を生き生きと過ごしていく上で、自分をいたわり大切にすることはかかせません。「大切にすると、具体的にどうのこと？」「そんなことしてダメ人間にならない？」一緒にセルフケアについて考えてみませんか？体験的なワークもまじえて、自分にとってのセルフケアを見つけていきましょう。</p>
<p>講師 霜触 智紀 スポーツと健康 幼児体育 野外活動 レクリエーション概論</p>	<p>■子どもたちの心身の健康に関わる身体活動</p> <p>子どもたちの健やかな成長を推進するためには、身体活動は重要な活動のひとつです。では、その身体活動をどのように行うのがよいのでしょうか。どのような運動を取り入れることが望ましいのでしょうか。みなさんからの意見をヒントにしながら子どもたちに寄り添った身体活動の在り方を考えます。</p> <p>■豊かなスポーツライフの推進</p> <p>生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現に向けて、今日の「する」スポーツの在り方について、様々な角度から検討します。みなさんを取り巻く環境として、学校体育授業や運動部活動、地域スポーツクラブ等、「する」スポーツには様々な関わり方があります。この講座が、みなさんの生涯スポーツに出会うための一助になればと思います。</p>



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>教授 堀 圭三 社会学 人間関係とコミュニケーション</p>	<p>■贈り物とコミュニケーション</p> <p>毎日の生活の中で、私たちはたくさんの贈り物をしています。贈り物とは一般に「モノ」を贈ることと思いますが、挨拶などの「コトバ」も贈り物として考えることもできます。贈り物をするとき大切なことはなんでしょうか。私たちはただ単に贈り物をしているわけではありません。モノをきれいに包んだり、挨拶も笑顔で行います。贈り物を通じてコミュニケーションを考えてみましょう。</p> <p>■「わたし」とは？</p> <p>「我思うゆえに我あり」は、哲学者デカルトの有名な言葉です。これに対して、「我々思うゆえに我あり」という言葉もあります。自分という存在は、他者の存在とけって無関係ではありません。赤ちゃんは、親のしぐさや言葉を真似ることからスタートします。みなさんは、カラオケで自分の好きな歌手の歌い方や振りを真似てはいないでしょうか。真似することと「わたし」について考えてみましょう。</p>
<p>教授 益川 順子 子どもの保健</p>	<p>■乳幼児の栄養と福祉</p> <p>この世に生を受けた多くの人が、最初に出会う栄養の一つが「母乳」です。離乳期を経て、生きていく為に必要な栄養素を「食」という尊い人間の生活の一部の行為を通じて「こころからだ」を育みます。しかしながら、地球のどこかには、十分な栄養に満たされず、多くの幼い命が失われています。本講座では、世界の様子を見ながら乳幼児の食や栄養について、福祉の視点で皆と一緒に考えてみたいと思います。</p>
<p>教授 宮脇 文恵 社会保障制度 高齢者福祉</p>	<p>■認知症について知って、関わり方を学ぼう</p> <p>皆さんは、「認知症」という言葉を聞いたことがありますか？認知症は、多くの場合年を取ったら発症しますが、場合によっては、40歳代で発症する人もいます。認知症の症状について知り、本人達の気持ちを知り、私たちがどう関わればよいか、学んでみませんか？将来もしかして、おじいちゃんおばあちゃんが認知症になったり、近所のお年寄りが認知症になったりした時に、きっと役に立ちますよ。</p> <p>■命の尊厳と「ノーマライゼーション」</p> <p>皆さんは、一つのところに閉じ込められて、1日中、1週間中、1か月中、1年中、一生外に出ないで部屋にいなさい、と言われたらどう思いますか。学校に行くのもダメ、恋愛もダメ、就職もしてはダメ。以前、そんな風に言われた人たちがいました。そして、今もそれに近い生活をしている人たちがいます。これからもそんな風なことが起こらないために、誰もが幸せに暮らせるために、学んでみませんか？</p> <p>■LGBTについて知ろう</p> <p>自分の体の性別と、心が入れ替わっている。同性の人にしか、恋愛感情を抱けない。そういう人たちが、実は11人に1人います。その人たちは、社会の中で、どんな生きづらさを感じているのでしょうか。当事者の気持ちを学びながら、LGBTの人をはじめとする少数派が幸せになれるためには、どんな社会だったら良いか、社会の仕組みづくりについて、理解を深めていきましょう。</p>
<p>准教授 小野 篤司 福祉行財政と福祉計画 コミュニケーション技術</p>	<p>■「社会福祉のしくみを知ろう」</p> <p>私たちが安心して生活できるために、社会福祉の制度サービスはどのようになっているのでしょうか。例えば、障がい者福祉や高齢者福祉などそれぞれ基本となる法律に基づいて運営、実施されています。それでは国、都道府県および市町村はそれぞれがどのような責任、役割、権限を持ち、関わっているのか、実際に何らかのサービスが必要になったとき、どのようなしくみになっているのか考えてみたいと思います。</p> <p>■「自分自身を見つめなおしてみよう」</p> <p>コミュニケーションをはかる時に大切なのは、相手に興味・関心を持つこと、相手のことを理解しようとする姿勢・態度です。また、知らないうちに相手に誤解を与えないために、自分の癖や傾向、自分の価値観、とりやすい態度、行動、そしてこれらが与える印象を含めて、自分が他者から見てどのように映るのかなどを自覚しておくことも必要です。話しやすい人、話しにくい人とは、言葉以外にもなんらかのメッセージを相手に与えています。普段自分はどうか？自分自身の姿勢・態度を見つめなおして考えてみましょう。</p>



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>准教授 勝浦 美智恵 ソーシャルワークの基盤と専門職 ソーシャルワークの理論と方法 ソーシャルワーク演習</p>	<p>■ソーシャルワーカー演習を体験してみよう</p> <p>ソーシャルワーカーに会ったことはありますか。ソーシャルワーカーは人を支援するうえで人を尊重することを大切に、福祉の仕事に携わっています。そのため、制度・政策、支援方法の他に、人と関わる上で大切な基本的な姿勢についても演習などで学んでいます。自分を知る、多様な価値観を理解することなど、様々なワークを通して感じて学び、支援の糧にしています。ぜひ、みなさんも体験してみましょう。</p>
<p>講師 佐藤 大輔 介護の基本 介護過程</p>	<p>■介護福祉とは</p> <p>介護福祉士の仕事をご紹介します。そこから「介護福祉」とは何なのか講義を通して考えます。介護職は厳しい仕事であるとのイメージが社会では根強く、時代の移り変わりとともに、介護職に求められることは多くなり、複雑化してきています。この講義ではあなたの考える「介護」のイメージと、私が現場で体験してきた「介護」のイメージを比較し、「介護福祉」とは一体何なのかを一緒に考えましょう。</p>
<p>講師 北爪 あゆみ 医療事務論 医療事務実践演習 医療事務関連法規 医療事務作業実践演習 医療秘書</p>	<p>■医療事務体験 受付対応</p> <p>医療事務という職種は、患者様が来院された際最初に出会う医療に関連する職種であることから、『病院の顔』と称されています。そのため、不安な気持ちでいらっしゃる患者様に、やさしさと思いやりの心で対応していくことがとても重要です。医療機関には、多様な患者様が来院されますが、患者様にとって安心できる対応とはどのようなものかを考え実践してみたいと思います。体験しながら楽しく学びましょう。</p> <p>■医療事務体験 治療費計算</p> <p>医療事務の仕事には、医師・看護師をはじめ、病院の運営をサポートする業務がたくさんあります。その中でもメインとなる事務業務に『治療費計算』があります。レセプトと呼ばれる請求書の作成をするためには、法律の理解など専門的な知識が必要です。たくさんの患者様が来院する医療機関では、迅速かつ正確にレセプトを作成していくことが大切です。どのような計算をしているのか、いっしょに学習してみましょう。</p>
<p>教授 百田 裕子 生活技術 子どもの食と栄養</p>	<p>■食生活の大切さを確認しよう</p> <p>朝食を食べない(食事リズムが悪い)、栄養バランスよく食べていない、コンビニ食、孤食、早食い等で、高校生の健康が危ぶまれています。運動も含めて、生活リズムの乱れは、近い将来においてさまざまな生活習慣病の罹患率が高くなっています。高校時代は、成人としての体をつくる最終段階です。しあわせな毎日のために、自己の食生活について、一緒に見直しましょう。</p>
<p>教授 松田 千鶴 給食管理 給食管理実習Ⅰ 給食管理実習Ⅱ</p>	<p>■給食について学ぼう!!</p> <p>給食がいつ頃から始まったのか知っていますか？江戸時代以前からです。給食の歴史や役割、本来の意義などについて学んでいきましょう。健康を保ち、健全な発育、病気の予防、生活の質アップに役立ちます。食べることは、生きる事。心も身体も育ちます。栄養面だけではなく、あなただけの給食の大好きだったメニューや少し苦手だったメニューなど、思い出しながら、フードサービス(給食)を考えてみましょう。</p>



教員名・担当科目

テーマ・内容

教授

久保田 浩美

食品衛生学
公衆衛生学
食品衛生学実験
食品の安全
食物栄養学演習
栄養士実力養成演習
食物栄養特別演習

■安全安心な食とは？

食品はどんなに美味しいものでも、栄養バランスの良いものでも、安全安心に飲食できることが前提です。私たちが食品を購入する際の重要な情報源である「食品表示」について学びながら、安全安心な食とは何かを考えましょう。

■微生物はルームメイト!?それともインベーダー？

私たちは意識するしないにかかわらず、日々多くの微生物と接して暮らしています。この目に見えない小さな生き物はどこの家にも棲んでおり、時に食べ物を腐らせたり、食中毒を起こしたり、あるいは衣類や身体からの不快なニオイの原因になったり、浴室のピンク色や黒色の汚れとなったり、その存在を主張してきます。このような微生物がどのような生き物なのかを知り、私たちが日々の生活の中でどう対処したらよいかを考えてみましょう。

■発酵と腐敗の話

世界各地において人は古くより微生物を利用し、ヨーグルト、チーズ、味噌、醤油、納豆、パン、お酒など様々な発酵食品を製造し、食してきました。一方で人は微生物が食品の変敗や腐敗を招くことを知り、長年にわたりそれを防ぐための様々な工夫を凝らしてきました。食品と微生物の関わりについて、発酵と腐敗の観点から学びましょう。

准教授

布川 かおる

臨床栄養学/臨床栄養学実習
食物栄養学演習Ⅰ・Ⅱ
食物栄養学特別演習
栄養指導論Ⅰ/栄養指導実習Ⅰ
子どもの食と栄養Ⅰ・Ⅱ
全人教育

■食事と健康

未知のウイルスで我慢することや悲しい思いをすることが多かった中、病気にかかりにくく健康に過ごすためには食事は欠かせません。人は毎日食事をするので、身体を作っています。食べることは、人を元気にするだけではなく、幸せな気持ちにもしてくれます。食の大切さを医療現場で遭遇した事例や経験してきたことをふまえて、正しいダイエット法や体に必要な栄養とはなにか？など、食事と健康についてお話しします。

准教授

菊地 晶裕

生化学
生化学実験
栄養化学
栄養化学実験
食品学Ⅰ
食品学実験Ⅰ
化学

■ヒトはなぜ食べすぎてしまうのか？

食べすぎは健康に良くないことが分かっているながらも、ついつい…、という経験は誰もが持っているのではないのでしょうか。そこで「なぜ食べすぎてしまうのか？」を考えるヒントとして、食欲制御のメカニズムについて解説します。このメカニズムに異常が生じると肥満や痩せが引き起こりますが、それがなぜ健康に良くないのかについても考えてみましょう。

■基礎科学研究のお話

2002年にノーベル物理学賞を受賞した小柴昌俊先生は、その受賞理由となった研究成果に対して「何の役にも立ちません」と答えています。この言葉どおり、基礎科学研究の成果は、少なくとも近い将来で考えると、社会で役立つことはほとんどありません。それでは、基礎科学研究は無駄なものなのでしょうか？日常生活では意識することがないであろう基礎科学研究の意義について考えてみましょう。

講師

土橋 典子

栄養指導実習
基礎栄養学

■栄養士ってどんな仕事？

みなさんは、「栄養士」と聞くとどんなイメージを持ちますか。“学校給食の献立をつくる人”、“病院でいるいる病気の人の食事を管理している人”でしょうか。実はそれだけではなく、福祉や行政、スポーツの現場などたくさんの場所で活躍しています。でも共通しているのは食というスキルを通して皆さんの健康を支えていく仕事であるということです。いろいろな場面で活躍できる栄養士の仕事を紹介します。



教員名・担当科目

テーマ・内容

客員教授

飯島 二郎

ホテル会計論

■日商簿記1級講座

1級の出題全分野から希望の内容を準備します。
例：連結会計、外貨換算会計、標準原価計算、直接原価計算など

■日商簿記2級講座

2級の出題全分野（商業簿記・工業簿記）から希望の内容を準備します。
例：連結会計、税効果会計、部門別計算、標準原価計算、直接原価計算など

■日商簿記3級講座

3級の出題全分野（商業簿記）から希望の内容を準備します。
例：試算表の作成、精算表及び貸借対照表・損益計算書の作成など

■建設業経理士試験2級講座

建設業会計の特徴的な分野を準備します。
1.建設業会計の特徴 2.材料費・労務費 3.外注費・経費 4.工事間接費
5.部門別計算 6.完成工事原価の計算 7.決算、精算表と財務諸表など

准教授

薄井 浩信

簿記論
原価計算
財務会計論
管理会計論

■簿記・会計関係の資格と種類について

簿記・会計に関する様々な資格と種類について説明します。
例：日商簿記検定、ビジネス会計検定、FP技能検定、公認会計士、税理士、中小企業診断士等

■日商簿記(1、2、3、初級)講座

日商簿記(1、2、3、初級)の全分野および簿記を全く学習していない方を対象とした簿記入門講座を開講します。

■財務諸表分析について

あらゆるビジネスパーソンのスキルアップに役立つ会計決算書や財務諸表の見方、読み方、分析について説明します。また、希望により、ビジネス会計検定試験、会社決算書アナリスト検定についても紹介します。



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>教授 松田 勇一 日本語基礎 コミュニケーションスキル</p>	<p>■昭和～平成の新語・流行語</p> <p>令和の時代に入り、昭和・平成が懐かしく感じるが多くなっただけではないでしょうか。「東京オリンピック」、「オイルショック」、「バブル景気」等、歴史上の出来事としては知っていても、その頃のような文化があったのかは忘れてしまいがちです。当時の暮らしを新語・流行語を通じて思い出して（若い方は「学んで」）みましょう。</p> <p>■韓国の文字：ハングル</p> <p>韓国語のことを「ハングル語」と言う人が時々います。これは、日本語のことを「ひらがな語」、「カタカナ語」と言うのと同じことです。「ハングル」とは、韓国語の文字のことです。ハングルは、世界中の文字の中でも最も科学的・体系的と言われるほど、学びやすく覚えやすい文字です。お隣の国、韓国の文字ハングルで、自分の名前、友達の名前を書いてみましょう。</p>
<p>講師 阿部 巧 オーラルイングリッシュⅠ オーラルイングリッシュⅡ グローバルコミュニケーション 子ども生活学概論 総合英語 オーラルイングリッシュ 英語Ⅰ 英語Ⅱ</p>	<p>■英語を話すって楽しい！</p> <p>みなさんは学校で英語を勉強していますが、日常生活では英語を話す機会はあるでしょうか。学校外で英語を話す機会は多くないと思います。しかし、英語はコミュニケーションのツールです。知識として英語を理解するだけでなく、実際に使いながら生活に役立てることが大切です。学校で学習した英語を使い、身近なテーマでのディスカッションなどを通して、英語を話す楽しさを体験しましょう。</p>

現代経済学系統



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>教授 田部井 信芳 世界経済論 経済学入門 経済政策論 欧米経済論</p>	<p>■グローバルな経済について考えよう</p> <p>今日、私たちの生活は世界の経済と密接に結びついています。衣食住に関するものだけでなく、マネーや人までもが国境を越えて移動します。いくつかの具体例を使って、私たちの生活がどのように世界の経済と結びついているかを考えます。</p>
<p>教授 大石 和博 マクロ経済学 ミクロ経済学</p>	<p>■環境経済学からみた環境問題</p> <p>「環境問題と経済学って関係あるの？」と疑問に思う人も多いと思います。環境経済学とは経済活動が引き起こす環境問題を研究する学問であり、環境問題を考える上で必要不可欠なツールとなっています。この講義では経済学の視点で環境と企業、環境と消費者、環境と税などについて解説し、経済と環境がどのように関係しているのかをみなさんと考えてみたいと思います。</p>



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>教授 寺内 孝夫 社会科・公民科教育法 教職実践演習 教職概論 教育実習</p>	<p>■「人権」について考えよう ～人権問題・人権教育とは?～</p> <p>憲法が保障する基本的人権が尊重された平和で豊かな社会を築いていくことは、私たち一人ひとりの共通の願いです。しかしながら、わが国の人権に関する現状を見ると、今なお不当な差別や偏見が存在し、国際化、情報化、少子高齢化等に伴う社会構造の複雑化や価値観の多様化の中で、新たな人権問題も生じており、人権教育の果たす役割は益々重要になってきています。差別や偏見をなくし、相互の尊敬に基づいた真の共生社会の実現のために何ができるのか、一緒に考えてみましょう。</p>
<p>教授 田上 富男 教育課程論 教育原理 生徒・進路指導論 道德教育の指導法 特別活動の指導法 経済数学入門</p>	<p>■いじめ問題を考える</p> <p>いじめの問題が顕在化して久しくなりますが、今なお、悲惨ないじめによる子供の自殺は後を絶たず、大きな問題となっています。いじめの問題の解決には、早期発見し、適切な対応をして早期解決を図ることが何よりも大切です。そのためには、「いじめは子供の中で起きている」という事実を、教師だけでなく子供同士でも再認識し、早期発見に努めることが求められています。こういったいじめ問題の背景等を解説すると共に、一緒に考えたいと思います。</p> <p>■プレゼン力を高める</p> <p>どうしたら相手に上手く伝わるか、どうしたら分かりやすい話ができるか、どうしたら見やすく分かりやすいスライドが作れるか、といったプレゼン力は、ちょっとした工夫によって格段に違ってきます。これからの時代にプレゼン力は欠かせません。その知識や手法を学んでプレゼン力を高めましょう。</p>
<p>教授 高丸 圭一 情報基礎論 情報システム論 データベース概論</p>	<p>■ことばとコミュニケーション</p> <p>学校で友達と話するときには「声」を使います。LINEでメッセージを送るときには「文字」を使います。どちらも日常的な「ことば」による人間同士のコミュニケーションですが、この2つにはどのような違いがあるのでしょうか？話し方やメッセージの書き方によって伝達される情報がどのように変わってしまうか具体例を挙げながら解説します。その上で、スマホやネットなどのコミュニケーションツールの、便利だからこそ気を付けなければならない点について考えてみましょう。（関連するテーマとして、「栃木方言と若者ことば」「ケータイメールの絵文字の役割とマナー」なども可能です。ご相談ください。）</p> <p>■地方議会会議録を読む</p> <p>平成28年から選挙権年齢が18歳以上に引き下げられました。国会議員の活動はテレビや新聞で目にするものが多くありますが、より身近な市議会議員・県議会議員については詳しく知る機会が少ないのではないでしょうか。議員のメインの仕事である議会での発言はすべてインターネットで公開されており、誰でも読むことができます。しかし、実際にこれをすべて読むことは大変です。コンピュータを使った分析技術「テキストマイニング」を用いて、自分の市や町の議員の発言を読み解いてみましょう。</p> <p>■人工知能(AI)によって人間の仕事はなくなってしまうのか？</p> <p>人工知能の発展により人間の仕事が奪われてしまうというニュースを聞いたことはあるでしょうか。将棋でプロ棋士に勝ったり、大学入試に合格できたりと、人間の能力を超える人工知能が完成しつつあるように見えます。「人工知能」と呼ばれているものがどのようなものであるかを解説し、人間と人工知能の共存について考えます。</p>



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>教授 杉本 太平 人間と心理 コミュニケーションの心理学</p>	<p>■保育者・教育者のためのコミュニケーションスキル</p> <p>保育者・教育者は適切な心の距離を保ちながら子どもの気持ちに寄り添い、その育ちを支援することが求められます。他者を支援するための基本的な考え方や態度、コミュニケーションスキルを体験を通して学んでいきましょう。</p> <p>■人間関係を楽しくするコミュニケーション法</p> <p>人との出会い方やかわり方について、知っているや役に立つ知識や表現できると楽しくなるコミュニケーション技術をできるかぎりたくさん体験学習できるようにしたい。自分自身とも向き合っ、今まで気付いていなかった自分も発見できるかも。</p>
<p>教授 桂木 奈巳 保育内容(環境) 子どもと生活研究</p>	<p>■身近な自然を感じよう</p> <p>身の回りにある自然に目を向けてみませんか。自然観察やゲームを通して、自然のふしぎやすばらしさを味わってみましょう。いつもの見慣れた学内の景色も、通学途中の道も、見方を変えると新しい発見の連続です。季節を感じ、生き物の生活している姿を知れば、自然を慈しむ心が芽生えてきます。環境のためにあなたに出来ることを考えてみましょう。</p>
<p>教授 田淵 光与 保育内容(健康) 保育指導法</p>	<p>■自分の特徴を友達から教えてもらおう</p> <p>誰にでも自分が気付いていない素敵な特徴があります。それは友達にも。体を使ったワークから始め、互いの特徴について考えていきましょう。友達の特徴について考えたり、自分のことについても考えてもらったりする時間は充実したものとなるでしょう。</p> <p>■人の行動には訳がある ～相手のストーリーについて考える～</p> <p>「なぜこんなことをするのか?」「どうして急にこの展開に?」生活していると、自分が思いもよらない他人の言動に遭遇することがあります。互いに自分のストーリーをもって生きている人間同志。幼児が自分らしく行動する姿を手がかりに、相手のストーリーについて考えてみませんか。</p>
<p>教授 月橋 春美 スポーツと健康 レクリエーション</p>	<p>■レクリエーションや遊びを通して、仲間をたくさん増やしましょう!</p> <p>私たちは普段、仲間とともに生活を送っています。決して一人では生活していません。毎日の生活を楽しく、そして豊かにしてくれるもの、それには多くの仲間の存在が欠かせません。レクリエーション活動には、楽しい体験を通して自然に仲間を作ったり、仲間を増やしたり、仲間との関係をさらに深めたりしてくれる効果があります。楽しいからこそ参加でき、気がついたらみんな仲間。是非参加してみてください。</p>



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>教授 市川 舞 幼児教育</p>	<p>■遊びを通して子どもは育つ</p> <p>みなさんは子どもの頃どんな遊びをしましたか？時間を忘れるくらいに熱中して遊んだ経験もあるのではないのでしょうか。子どもは「遊びを通して育つ」といわれます。幼稚園・保育園の生活の中心が「遊び」であるのはなぜか、遊びを通して子どもに何が育つのか、考えてみましょう。</p> <p>■子どもの育ちを支える保育の仕事</p> <p>幼稚園・保育所において、保育者はどのようにして子どもの育ちを支えているのでしょうか。保育者の専門性はどこにあるのでしょうか。保育場面の事例等を通して考えたいと思います。</p>
<p>准教授 星 順子 乳児保育 子ども文化論 異文化理解と子育て</p>	<p>■赤ちゃんの持つ不思議な力</p> <p>赤ちゃんは何を見て、何を感じているのでしょうか。生まれたばかりの赤ちゃんは、あまりにも未熟に見えますが、近年様々な研究によって、赤ちゃんの持つ力や幼い頃の育ちの重要性が明らかになっています。本授業では、映像を通して赤ちゃんの育ちを確認し、人として生きていく力の土台づくりについて考えます。</p> <p>■異文化理解と保育</p> <p>グローバル化の流れとともに、保育の世界でも多文化化・多国籍化が進んでいます。保育者は様々な背景を持つ子どもや保護者とかわりますが、これからの保育者には、異文化を正しく理解し、多様性を尊重する力が求められています。まずは、世界の子どもの暮らしに触れ、自分とは異なる価値観や考えに出会うことから、子どもを多角的に見ることの大切さを学びます。</p>
<p>准教授 大島 美知恵 音楽療法 リトミック</p>	<p>■音楽療法士の仕事</p> <p>音楽を聞くと気持ちが落ち着く、元気が出るといった経験は誰にでもある事でしょう。しかし音楽にはそのような心理的作用だけではなく、身体の動きを促したり、協調性を高めるなど実に多くの作用があるのです。その音楽の作用を活かして障害のある方、病気を抱えている方の機能の維持・改善、または行動の変容を促していくのが音楽療法士の仕事です。音楽と人間の深い関係について学んでみましょう。</p> <p>■リトミック</p> <p>子どもは音楽に合わせて動くことが大好きですね。音楽に合わせて動くことは、リズム感、音の高低感覚、フレーズ感など音楽的感覚を育てるだけでなく、集中力、想像力、協調性など人間が生きていく上で欠かせない能力を養います。仲間同士でからだを動かして体感してみましょう。</p>
<p>准教授 新井 祐子 音楽Ⅰ～Ⅵ 音楽理論</p>	<p>■いっしょに音楽活動してみよう</p> <p>子どもたちにとって歌や楽器に触れる時間はとても楽しいものです。音楽は生活や思い出を彩り、情操の発達にも繋がっています。子どもたちの豊かな心を育むために、一緒に音楽活動を体験してみませんか？子どもの歌を歌ったり、リズムを叩いたりして、音楽の楽しさを体感することから始めてみましょう！</p> <p>■読んで歌って弾いてみよう</p> <p>自分で楽譜が読めると、歌ったり楽器を弾いたりすることができます。楽譜を読んで練習し、時には自分なりに曲をアレンジすることができれば、音楽の世界はどんどん広がっていきます。楽譜を読むための知識～音名や音符の長さ、リズムや拍子など～を学び、歌って、弾いて、実際に音を出してみましょう。</p>



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>講師 小野 貴之 保育内容（言葉） 子ども家庭支援論 発達支援論</p>	<p>■やりたいことを見つける子どもたち</p> <p>子どもは遊びの中で、やりたいことを見つけて夢中になって遊びます。「画用紙でハンバーガーを作りたい」「ダンゴムシを見つけないから、畑に行ってみよう」「昨日のおまごとの続きをして遊ぼう」等、子どもの生活の中には、やりたいことがたくさんあります。子どもはどのようにやりたいことを見つけていくのか、子どもにとって遊びはどのような意味を持っているのか、一緒に考えていきましょう。</p>
<p>教授 江田 郁夫 歴史学 現代日本史 経済史</p>	<p>■現代社会を生きる私たちにとって歴史とは？</p> <p>「過去を広く深く見渡すことができれば、未来を広く深く見渡すことができる」。英元首相で第二次世界大戦の国民的英雄チャーチルの言葉です。感染症の世界的な流行、地球温暖化などの気候変動、東日本大震災などの災害等で先行きが不透明な現代社会。過去に人類が経験した歴史のなかに、未来を考えるヒントが隠されているかも？百年前の祖先、ふるさと栃木県の歩みなど、身近な歴史から現代・未来を考えます。</p>
<p>教授 百田 裕子 生活技術 子どもの食と栄養</p>	<p>■健康のための三大要素（食事・運動・休養）を確認しよう</p> <p>健康なからだは、食事・運動・休養（睡眠）の3要素が大切です。特にからだをつくる成長期の子どもは、年齢にあわせた3要素の実践を通して丈夫な『骨貯金』をしておくことが、生活習慣病の罹患率を低下させ、将来の健康維持につながります。高校生は成長期の最後の段階になります。健康でしあわせな毎日のために、自己の食生活・運動・休養について、一緒に見直し、課題を見つけましょう。</p> <p>■行事食の意味するものを知ろう</p> <p>年間行事や通過儀礼の中で、ハレ食はつきものです。そこで用いられる食材は、人々の健康で幸せな生活や子孫繁栄を願って、使われています。例えば、お節料理の食材をみると、一つひとつに意味が込められています。ひな祭り、端午の節句、季節の和菓子…。その意味と願いを知ること、よりおいしさも増し、素晴らしさも理解できます。先人たちの心にふれてみましょう。</p>
<p>教授 直井 文子 ピアノ実技指導 ピアノ指導法</p>	<p>■ピアノを始めてみませんか</p> <p>楽器がひとつ出来たら楽しいですね。音楽は世界共通語ですから、海外に出かけた時に《さくらさくら》が弾けたら友達がすぐに出来ます。『猫が乗っても音が出る』なんて言われると「失礼な」と思いますが、実は楽器の中で最も完成度の高い証でもあるのです。そのピアノに魅せられた天才作曲家達は、初心者向けの珠玉の小品も数多く残しています。さあ、ピアノのふたを開けて知っている曲から始めてみましょう。</p>



教員名・担当科目	テーマ・内容
<p>教授 新井 啓泰 ピアノ実技 ポリフォニーの演奏法 初見伴奏法 ソルフェージュ</p>	<p>■クラシック音楽から見たヨーロッパの文化</p> <p>クラシック音楽はなぜクラシック（古い？）なのでしょう。時代的に眺めてみても中世のグレゴリオ聖歌から現代の先鋭的？な音楽まで色々ありますね。クラシック音楽はまさに音の博物館のようなもの。人間の長い歴史の中で「音を通した精神的活動」の表れでもあるのです。ピアノ演奏を挟みながら、その歴史の流れを“耳”で楽しみましょう。</p>
<p>教授 杉山 正明 教職の役割 教育実習 教職実践演習</p>	<p>■教えることと学ぶこと ～教員を目指す皆さんへ～</p> <p>教員の仕事は、子どもたちの人間性の形成に大きくかわかり、これからの時代をになう人材を育てるといふ、責任のある、そしてやりがいのある仕事であり、自分も子どもたちと一緒に成長できる素晴らしい仕事でもあります。教員の立場に立って学校を眺め、教えることと学ぶことの違いを体験しながら、「教える」あるいは「伝える」ことの難しさや面白さを、ちょっぴり体験してみましょう。</p>
<p>准教授 益子 徹 ソルフェージュ</p>	<p>■基礎を学び、よりよい音楽を</p> <p>ソルフェージュ (solfège) はフランス語で、メロディーをドレミの音名で正しく歌う読譜唱法を中心とした基礎訓練を指します。音楽理論を理解し、音の高さやリズムを正しく歌う訓練は、楽譜から音楽を読み取る能力を養い、よりよい音楽表現をするために必要な基礎能力を高めることを目的としています。</p>
<p>准教授 鎌田 亮子 声楽 ソルフェージュ</p>	<p>■自分の声を知ろう</p> <p>クラス合唱や音楽の授業、お友達とカラオケ♪など、皆さんは歌う機会がたくさんあると思います。身体を使って声を出すことはとてもスッキリとした爽やかな気持ちになり、ストレス発散にもなります。好きな曲を思い切り、もっともっと良い声で歌ってみませんか？ボイストレーニングを通して自分の声と向き合い、一緒に気持ちよく歌ってみましょう。</p>
<p>講師 阿久澤 政行 ピアノ実技 西洋音楽史 指揮法</p>	<p>■音楽を職業とするための方法</p> <p>プロの音楽家になるためには、あらゆる音楽の知識と経験が必要となります。同時に、夢と希望を現実にするためには日々の練習が大切です。音楽史から学ぶ知識と、指揮法から習得する経験は、あなたの実技向上のヒントになるのではないのでしょうか。最新の音楽情報、演奏スタイル、海外の様子等、今すぐ実践に活かせる内容も紹介します。</p>
<p>講師 坪山 恵子 ピアノ実技 ソルフェージュ</p>	<p>■音楽の基礎を学ぼう</p> <p>一人で楽譜が読めたり、リズムがわかったりすると、ピアノを弾いたり、他の楽器が弾けたり、アンサンブルができたり、自分自身で譜読みすることができます。音楽の基礎をしっかりと理解できるように、音符の長さやリズム読み、拍子等、簡単なことから楽しく学びましょう。</p> <p>■伴奏付けを学ぼう</p> <p>伴奏付けをするにはコードネームを知る必要があります。簡単にできる伴奏付けから、高度な伴奏付けまでレベルにあった伴奏を学びましょう。楽しくアンサンブルできるよう、いろいろな技術を身につけましょう。</p>

宇都宮共和大学

シティライフ学部

経済をはじめ、法律、環境、福祉、教育など、さまざまな要素が複合的に絡み合って成り立っている市民生活のさまざまな課題を解決し、豊かな都市生活の実現に貢献する人材を育てることをめざします。卒業すると学士（経済学）の学位が授与され、教職課程を修了すれば教員免許状（高校公民・中学社会）も取得できます。

子ども生活学部

幼児教育学や保育学を中心に、子どもの生活や子育て支援を研究し、子どもの教育・福祉・産業に幅広く貢献できる人材育成をめざします。リトミックなどの音楽教育を通して子どもの感性を育み、生活を共にする支援者としての、幼児教育・保育の総合的なマネジメントを学びます。

宇都宮短期大学

音楽科

高度な音楽的技術と知識を習得するだけでなく、さまざまな表現ができる豊かな感性を培います。中学校教諭2種免許（音楽）の取得や、音楽で発達の促進や障がいの改善を図る音楽療法士のコースもあり、社会に貢献できる人材育成をめざします。

人間福祉学科

社会福祉専攻 サービス利用者のさまざまなニーズに対応していくため、福祉・医療の制度・政策を含む専門知識や方法を身につけ、相談援助・医療事務を学びます。

介護福祉専攻 地域・ご利用者・ご家族から信頼され、頼られる介護福祉士になるために、心のこもった対人サービスを学びます。

食物栄養学科

健康で豊かな生活をするために、食生活の支援ができる知識・技術・応用力を身につけます。実践的カリキュラムにより、栄養士として様々な食の現場で活躍することをめざし、ひとの心に寄り添った調理のできる栄養士を養成します。

UTSUNOMIYA KYOWA UNIV.

宇都宮共和大学

●シティライフ学部

〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1丁目3番18号
TEL.028-650-6611(代) FAX.028-650-6612

●子ども生活学部

〒321-0346 栃木県宇都宮市下荒針町長坂3829
TEL.028-649-0511(代) FAX.028-649-0660



宇都宮短期大学

●音楽科 ●人間福祉学科 ●食物栄養学科

〒321-0346 栃木県宇都宮市下荒針町長坂3829
TEL.028-648-2331(代) FAX.028-648-9870

1900年創立の伝統と先進 学校法人 須賀学園



宇都宮共和大学 シティライフ学部
宇都宮シティキャンパス



宇都宮共和大学 子ども生活学部
長坂キャンパス



宇都宮共和大学 那須キャンパス



宇都宮短期大学 音楽科
長坂キャンパス



宇都宮短期大学 人間福祉学科・
食物栄養学科 長坂キャンパス



宇都宮短期大学附属高等学校
宇都宮短期大学附属中学校
睦町キャンパス



須賀学園教育会館
睦町キャンパス